

気象ビジネス推進コンソーシアム（WXBC） 会員の皆様

平素よりお世話になっております、  
WXBC 事務局です。

ニュースレターVol. 11 で募集をさせていただいております、テクノロジー研修第1弾「気象データ分析チャレンジ！」ですが、まだお席に余裕がございます。

気象データのおさらいから始め、実際に気象データのダウンロードや、他のデータと組み合わせた簡単な解析作業を初歩からゆっくり経験するチャンスですので、奮ってご参加ください。〆切は10月10日（火）です。参加ご希望の方はお申し込み忘れのないようご注意ください。

さて、今回のニュースレターVol. 12の内容は以下のとおりです。

---

I N D E X

---

1. 第5回運営委員会が9月11日（月）に開催されました
  2. 第3回ビッグデータ分析コンテストのご案内
- 

1. 第5回運営委員会の開催

第5回の運営委員会が9月11日（月）に開催されました。

第5回運営委員会では、以下の事項が審議されるとともに、人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGの進捗が報告されました。

①気象ビジネス推進コンソーシアム 細則改正（案）

2年の任期途中で運営委員の変更が必要になった場合の規定を追加し、承認されましたので、お知らせします。詳細については下記URL（細則）をご覧ください。

<気象ビジネス推進コンソーシアム 細則（9月11日改訂）>

<http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/saisoku.pdf>

②運営委員の変更

承認された細則の改正条項に基づき、アサヒ飲料中田様、ウェザーニュース大木様、三井住友海上大野様の運営委員への選任が承認されました。

③新規気象ビジネス創出WGメンバーの変更

新規気象ビジネス創出WGについては、(株)環境エネルギー研究所、(株)TRUEDATA、

ソフトバンク（株）、三井住友海上（株）様のメンバーへの追加が承認されました。

#### ④WXBC 後援の承認

東京電力が提供する全国3カ所のメガソーラー発電所の発電量データと気象データを用いて、発電量予測のアルゴリズム開発等を競う第3回ビッグデータ分析コンテスト（主催：IoT 推進ラボ・経済産業省、後援：WXBC 他）について、気象データの利活用をテーマとしたイベントであることから、WXBC としても後援の形で協力することといたしました。

以上の審議事項に加え、人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGでの活動内容等が報告され、今後の方向性について議論が行われました。

※両WGの主な活動内容等については、運営委員会の資料に記載されております（下記URL）。

<http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/steeringcommittee/index.html#dai5>

## 2. 第3回ビッグデータ分析コンテストのご案内

前述のとおり、第5回運営委員会でWXBCとして後援の形で協力することとした、第3回ビッグデータ分析コンテストのご案内です。

本件は、太陽光発電所の発電量の予測の精度、可視化等を競うものですが、実際に配信された地上気象観測データ・アメダス\*統計データ（TSV形式へ変換されたもの）、府県予報データ（XML電文から必要な項目のテキストデータを抽出したもの）等を取得し、それらを用いて解析等を行うものです。

\* アメダス： 地域気象観測システム

気象データに触りつつ、気象データを用いた分析にチャレンジしてみませんか。

越塚会長も審査員としてご参加されますので、奮ってご応募ください。詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2017/10/20171002006/20171002006.html>

☆参加申し込み：<https://deepanalytics.jp/compe/48>

○コンテスト期間 平成29年10月2日（月）～平成29年12月21日（木）

○テーマ：電力・気象

○部門：

（1）予測部門

課題：太陽光発電所の発電量の予測

評価方法：評価関数による予測精度の採点、及び審査員による審査

(2) 可視化部門

課題：データの可視化を活用したストーリーテリング

評価方法：審査員による審査

○データ

- ・発電量データ（提供：東京電力ホールディングス株式会社）

浮島発電所、扇島発電所、米倉山発電所での発電量（kWh）を10分単位で統計したデータ（2012年1月1日～2015年12月31日）

- ・気象予報データ（提供：気象庁）

神奈川県東部、山梨県中・西部の気象予報（2012年1月1日～2017年3月31日）

- ・アメダスデータ（提供：気象庁）

全国1252地点のアメダスでの観測値を10分単位で統計したデータ（2012年1月1日～2017年3月31日）及び観測所の地点情報

- ・地上気象観測データ（提供：気象庁）

全国155地点の気象観測所での観測値を10分単位で統計したデータ（2012年1月1日～2017年3月31日）及び観測所の地点情報

○参加費：無料

参考：第2回ビッグデータ分析コンテスト専用サイト

<https://lp.deepanalytics.jp/iot/2nd/>

参加者数 150 名（売上予測部門 136 名、新商品開発部門 24 名）

応募件数 2,226 件（複数応募可）

-----Weather Business Consortium (WXBC)-----

気象ビジネス推進コンソーシアム事務局

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

TEL：03-3212-8341（内線2286）

E-Mail：wxbc@met.kishou.go.jp

HP：http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/index.html

-----